

2005年 12月期 中間決算説明会

Growth with Value

2005年8月23日

日本ライトン株式会社

CONTENTS

- ◆ 中間決算概要
- ◆ 通期業績予想
- ◆ 中計進捗状況
- ◆ 複線的成長 ～次世代型商社を目指して

〔免責事項〕

本資料は、決算の業績及び事業に関する情報の提供を目的としたものであり、当社株式の購入や売却を勧誘するものではありません。本説明会及び資料の内容における将来の業績予想に関する情報は、本資料作成時点の当社の判断に基づいて作成されており、その予想の達成や計画の実現を保証するものではありません。また、今後予告なしに変更されることがあります。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切の責任を負いません。

中間決算概要

中間決算ハイライト

1. 連結

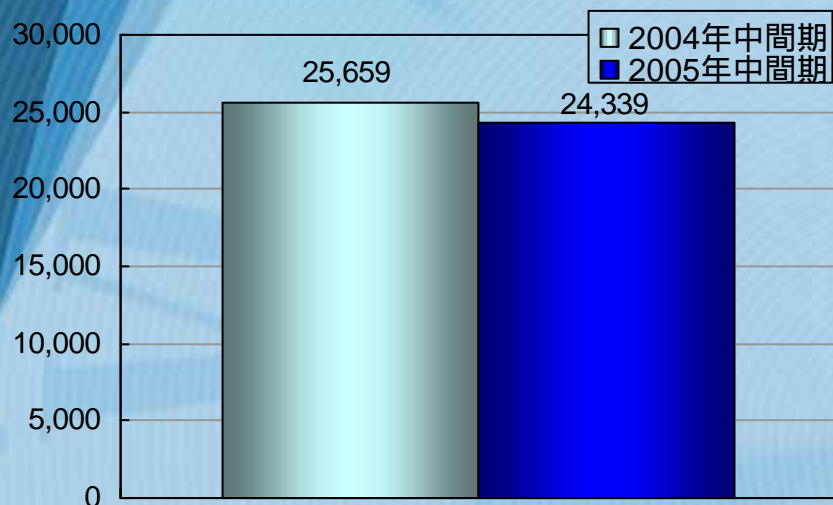
□ 売上高	24,339百万円	(対前年	1,320百万円)
□ 営業利益	285百万円	(対前年	93百万円)
□ 経常利益	483百万円	(対前年	4百万円)

2. 単体

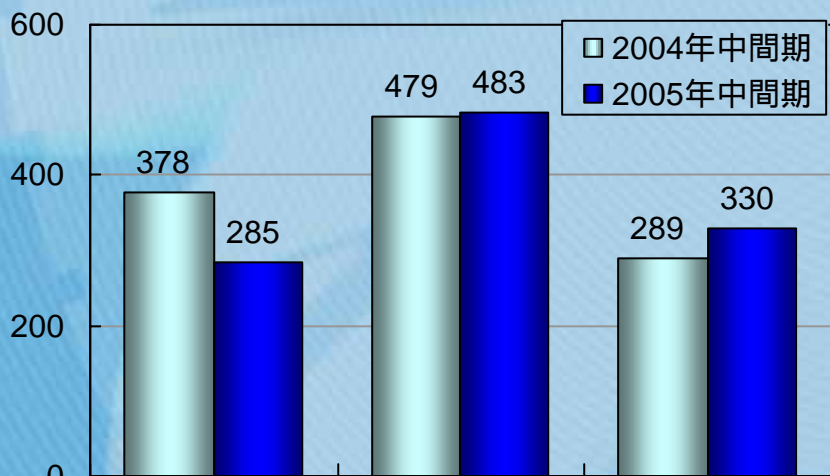
□ 売上高	16,894百万円	(対前年	2,280百万円)
□ 営業利益	79百万円	(対前年	84百万円)
□ 経常利益	355百万円	(対前年	84百万円)

将来に向けた先行投資を継続

連結業績 - サマリー -



売上高



営業利益

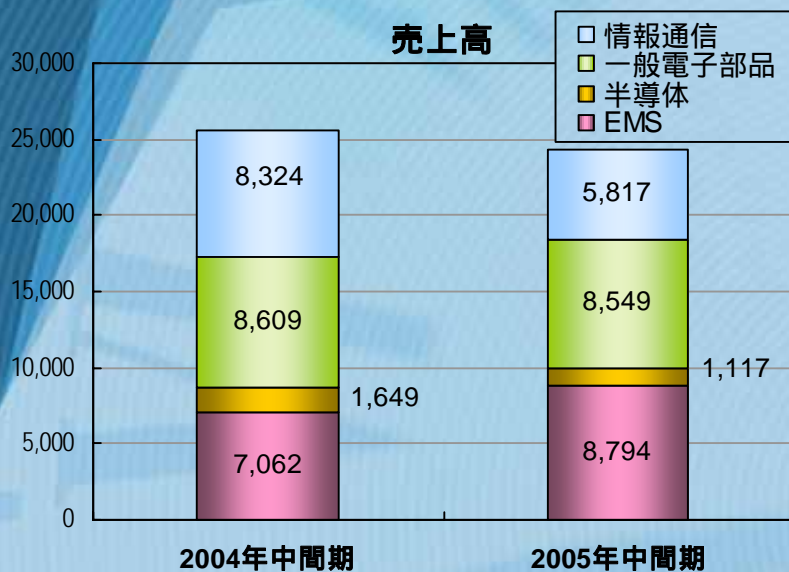
経常利益

中間純利益

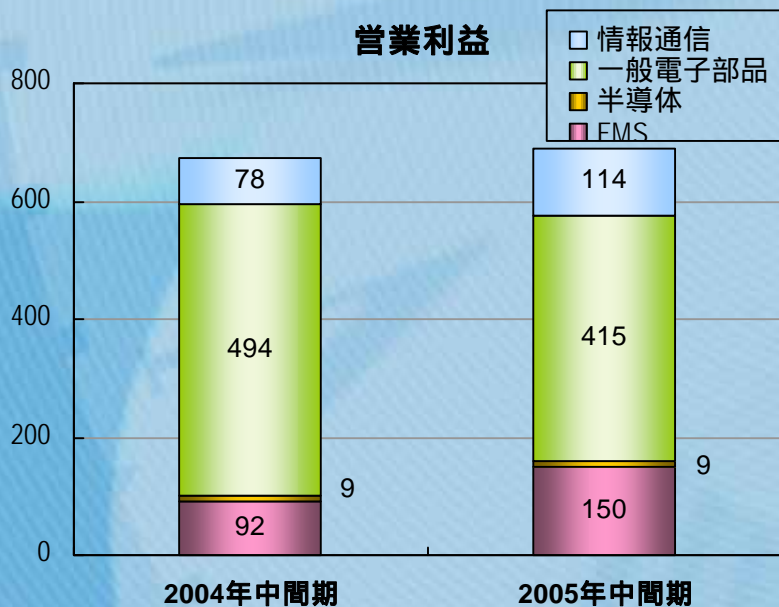
(単位:百万円)

	2004年 中間期	2005年 中間期	増減	前年比
売上高	25,659	24,339	1,320	94.9%
営業利益	378	285	93	75.4%
営業利益率	1.5%	1.2%	0.3%	
経常利益	479	483	4	100.8%
経常利益率	1.9%	2.0%	0.1%	
当期純利益	289	330	41	114.2%
純利益率	1.1%	1.4%	0.3%	
一株利益(円)	54.19	55.22		

連結業績 - 事業別 -



(単位:百万円)



セグメント名		2004年 中間期	2005年 中間期	増減	前年比
連結全体	売上高	25,659	24,339	1,320	94.9%
	営業利益	378	285	93	75.4%
情報通信	売上高	8,324	5,817	2,507	69.8%
	営業利益	78	114	36	146.2%
一般電子部品	売上高	8,609	8,549	60	99.3%
	営業利益	494	415	79	84.0%
半導体	売上高	1,649	1,117	532	67.7%
	営業利益	9	9	0	100.0%
EMS	売上高	7,062	8,794	1,732	124.5%
	営業利益	92	150	58	163.0%

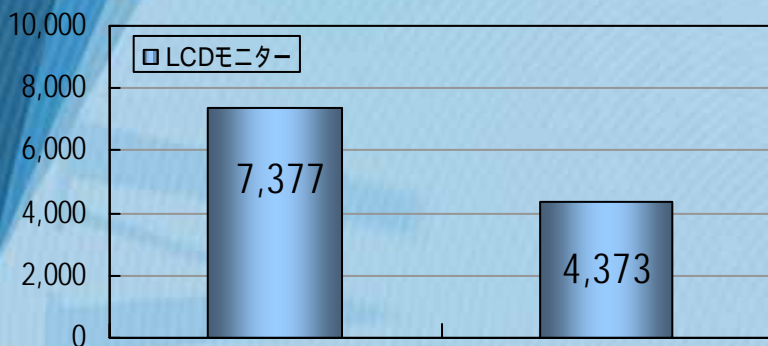
* 本社配賦不要費用等を除く

連結売上高 - 主な増減要因 -

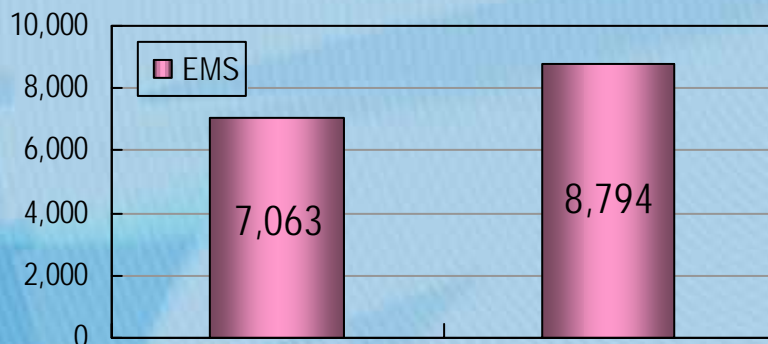
2004年中間期

2005年中間期

(単位:百万円)



セグメント名	部門名	2004年中間期	2005年中間期	増減	前年比
情報通信	LCDモニター	7,377	4,373	3,004	59.3%
EMS	EMS	7,063	8,794	1,731	124.5%



LCDモニター：昨年比で受注低迷

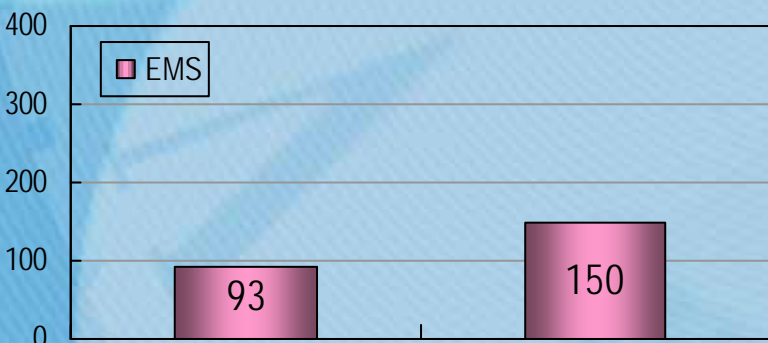
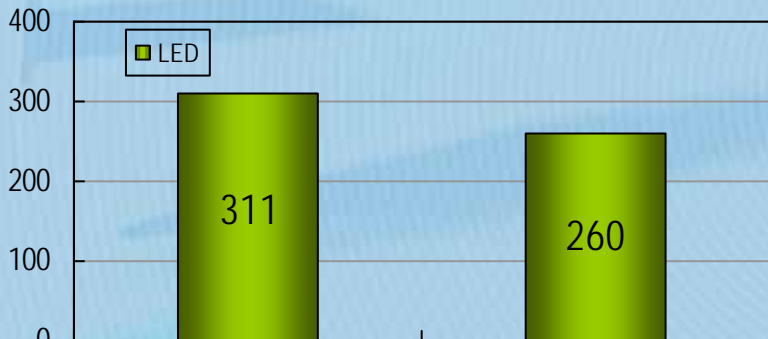
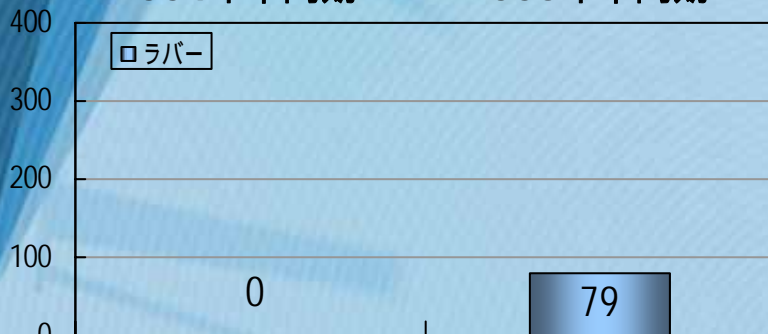
E M S：国内での新規受注活動が奏効

連結営業利益

- 主な増減要因 -

2004年中間期

2005年中間期



(単位:百万円)

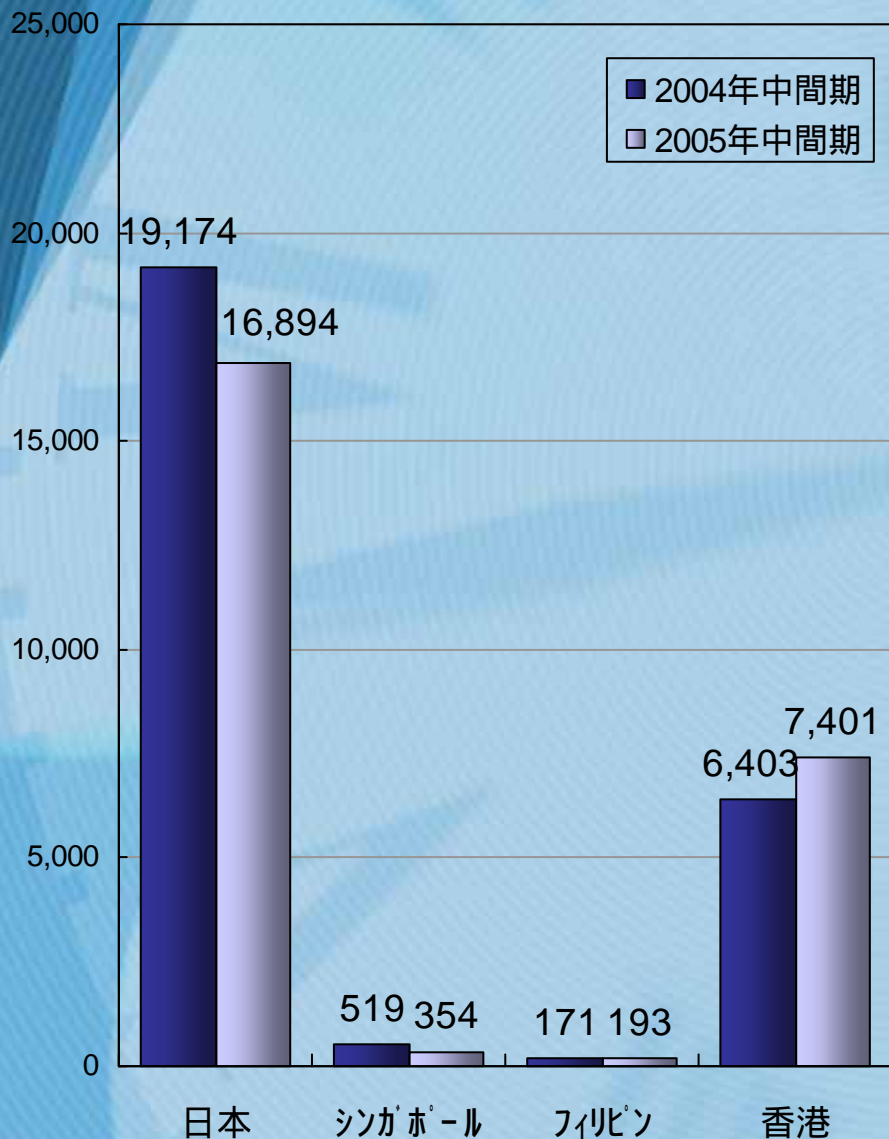
セグメント名	部門名	2004年中間期	2005年中間期	増減	前年比
情報通信	ラバー	0	79	79	-
一般電子部品	LED	311	260	51	83.8%
EMS	EMS	93	150	57	161.6%

ラバ - : 顧客の絞込みによる効率的営業に注力

L E D : 遊戯機器関連の立上げの遅れ
人員投入による経費増加

E M S : 国内での新規受注活動が奏効

地域別業績 - 連結売上高 -

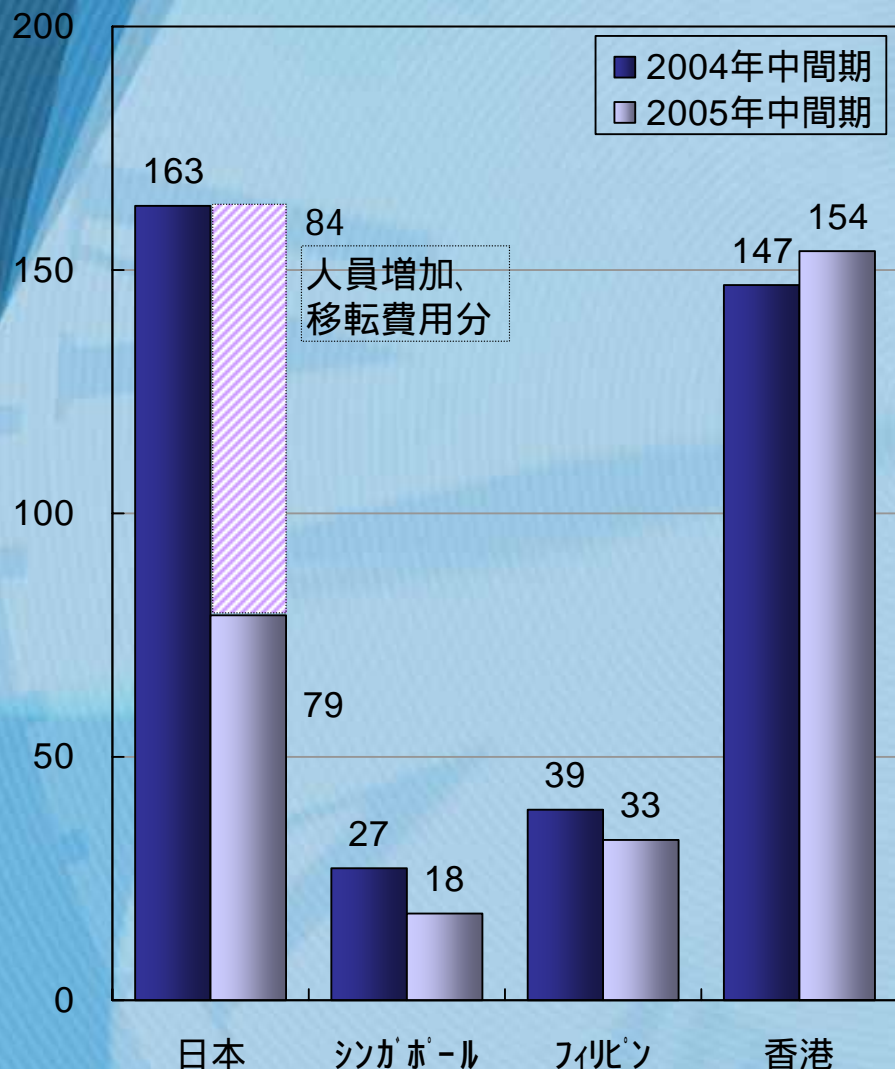


(単位:百万円)

地域名	2004年中間期	2005年中間期	増減	前年比
連結全体	25,659	24,339	1,320	94.9%
日本	19,174	16,894	2,280	88.1%
シンガポール	519	354	165	68.2%
フィリピン	171	193	22	112.9%
香港	6,403	7,401	998	115.6%

- ・日本: LCDモニターの減少の影響大
- ・香港: EMS の増加

地域別業績 - 連結営業利益 -



(単位:百万円)

地域名	2004年 中間期	2005年 中間期	増減	前年比
連結全体	378	285	93	75.4%
日本	163	79	84	48.5%
シンガポール	27	18	9	66.7%
フィリピン	39	33	6	84.6%
香港	147	154	7	104.8%

- ・日本：営業要員・技術要員の増強
- ・香港：EMSによる増益

連結貸借対照表

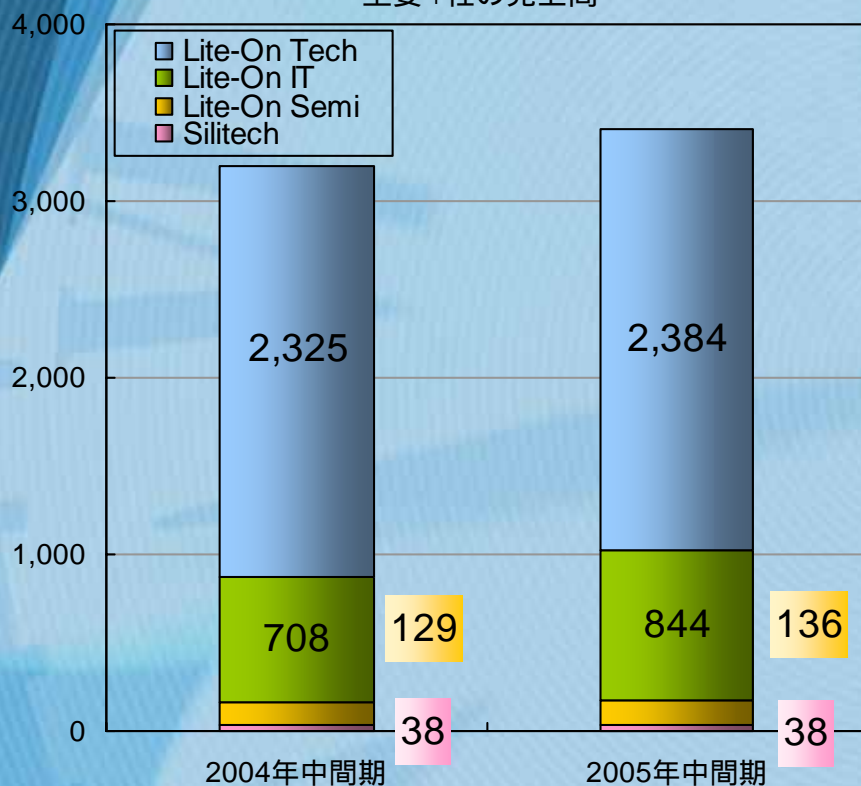
(単位:百万円)

指 標	2004年中間期	2005年中間期	増減
有利子負債	2,906	2,807	99
D/Eレシオ(倍)	1.83	1.21	0.62
有利子負債依存度	19.9%	21.7%	1.8%
株主資本比率	10.9%	17.9%	7.0%

	2004年中間期	2005年中間期	増減
流動資産	13,699	11,903	1,796
固定資産	902	1,028	126
繰延資産	-	-	-
資産合計	14,601	12,931	1,670
流動負債	11,155	8,912	2,243
固定負債	1,858	1,707	151
負債合計	13,013	10,618	2,395
資本	1,588	2,312	724
負債・資本合計	14,601	12,931	1,670

Lite-On Group の動向

主要4社の売上高



(単位: 億円)

企業名	2004年中間期	2005年中間期	増減	前年比
Lite-On Tech	2,325	2,384	59	102.6%
Lite-On IT	708	844	136	119.3%
Lite-On Semi	129	136	7	105.5%
Silitech	38	38	0	0.0%
合計	3,199	3,402	203	106.3%

* 1NTD = 3.3 JPY

* 出所: Yahoo! Finance 台湾

Lite-On IT : DVDレコーダによる増収効果

通期業績予想

通期業績予想 - 連結サマリー -

(単位:百万円)

	2004年	2005年 (予)	増減	前年比
売上高	52,179	50,000	2,179	95.8%
営業利益	633	650	17	102.7%
経常利益	670	820	150	122.4%
当期純利益	446	570	124	127.8%
一株利益 (円)	73.29	95.33		

*1USD = 110円

通期業績予想 - 事業別(連結) -

● 連結売上高

(単位:百万円)

	2004年	2005年 (予)	増減	前年比
情報通信	15,085	13,000	2,085	86.2%
一般電子部品	18,065	19,000	935	105.2%
半導体	2,912	2,000	912	68.7%
EMS	16,071	16,000	71	99.6%

*1USD = 110円

中計經過報告

中計進捗状況

● 目標値

(単位:百万円)

	2004年	2005年 (予)	2006年 (予)	2007年 (予)	2008年 (予)
売上高	52,179	50,000	67,000	76,000	100,000
営業利益	633	650	1,670	1,800	2,000

【目標利益】

2008年 営業利益 2,000百万円

申計進捗状況 - LED・表示関連 -

(単位:百万円)

	2004年	2005年 (予)	2006年 (予)	2007年 (予)
売上高	3,952	5,000	12,200	14,800

【LED・表示関連ビジネス】

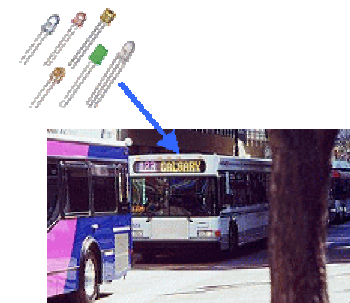
➤ 狙い

- 市場:遊戯機器、表示機器(電光掲示板、バス表示板等)



➤ 進捗状況

- 蛍光灯光源からLED光源への設計開発中

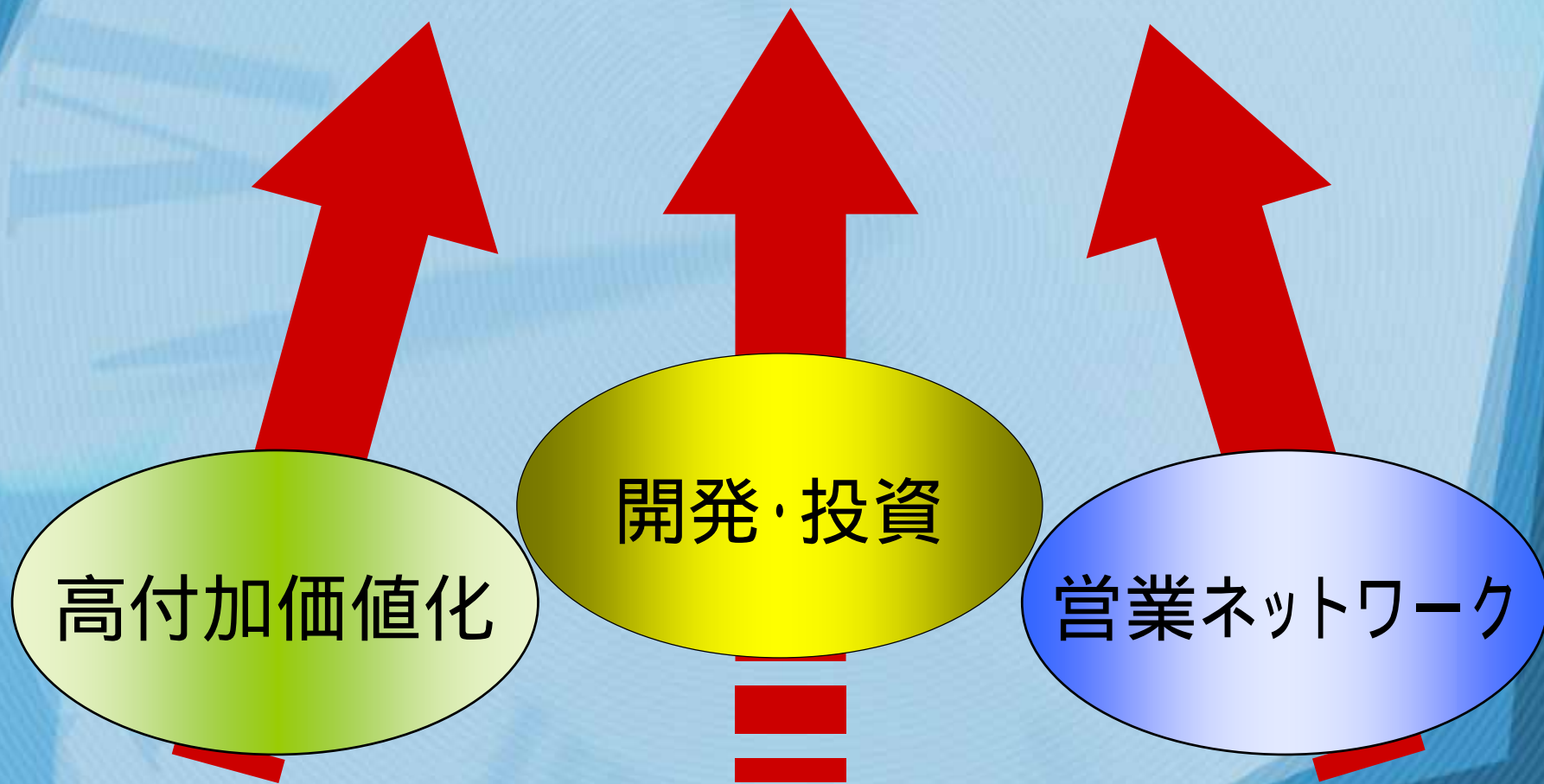


複線的成長

～ 次世代商社を目指して～

複線の成長

Growth with Value



営業ネットワークの拡充

【海外事業の強化】

- 香港現法の資本増強(6月)
- 上海事務所の新法化(8月)
- 韓国現法の開設(8月)
- 中国ローカル事業への展望
- 東南アジア地域の進出調査

現在開設済の拠点

香港

フィリピン

シンガポール

新規に進出した拠点

上海、韓国

Lite-On グループ 台湾本社

【国内拠点の開設】

- 中部営業所開設準備室(名古屋)
- 新会社の設立(大分)

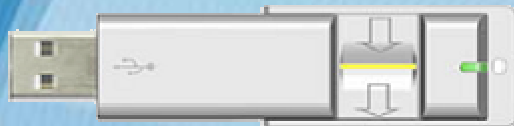


高付加価値化の推進

- 指紋センサー付USBメモリスティックの商品化
- 微細管ベンチャー企業への事業支援
- 産官学連携による電子材料開発 (大学との共同研究)
- 品質管理部門の設置
- 映像研究施設 (ラボラトリ) の設置
- エンジニアの採用

新規市場への進出 ~ セキュリティ市場

● 指紋認証機能付USBフラッシュメモリ



* 写真はイメージ図です



指紋認証機能搭載

CD等によるDriver
のインストール不要

2種類のリムーバブル
エリアを備える

基本仕様

指紋登録困難な方に
パスワード対応

指紋データは本製品内の
特殊領域に保存



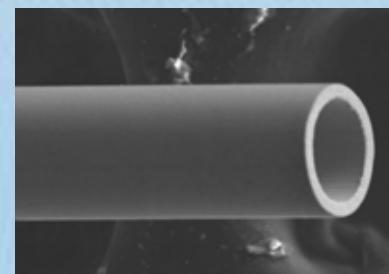
新規市場への進出 ~ ナノテク市場

● マイクロチューブ(微細管)

◆ 技術ベンチャー企業とのコラボレーション

[ルス・コム社への出資企業]

1	(株)UFJキャピタル
2	三井住友海上キャピタル(株)
3	日本ライトン(株) ……唯一の事業会社
4	あおぞらインベストメント(株)
5	ニッセイ・キャピタル(株)
6	明治キャピタル(株)
7	SMBCキャピタル(株)
8	みずほキャピタル
9	KSP
10	八十二銀行



外径: 90 μm
内径: 70 μm

SEM picture(電子顕微鏡写真)



マイクロスコープ写真

外径: 100 μm
内径: 80 μm (2 μm 金メッキ成分データ)

医療用、半導体検査用等、多種多様な分野での使用が可能。